

わいわい ニュース



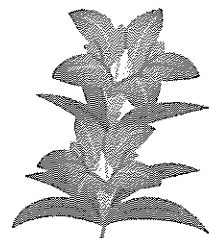
医療生協さいたま 安松柳瀬支部

2025 年 9月発行

連絡先 荻野 2944-5783 小畑 2944-8722 深澤 2995-4332 岡嶋 2907-8984

皆様 体調いかがですか？ 今年の暑さは酷いですね～

猛暑が日本列島を包み込み、7月初めから異常な暑さが続いています。心身共に疲れる日々です。夏の疲れは思わぬ体調を崩すことにつながりかねません。適度な休憩や食事をしっかり取り、体調を崩さないよう気をつけ、涼しくなる秋を待ちつつ過ごして行きましょう。



☆ 国保＜ 来年3月末まで期限切れでも受診できます ＞ 捨てないで！

7月号のわいわいニュースでマイナ保険証について、お持ちでなくても資格確認書が届き問題なく医療が受けられる事をお知らせしました。

マイナンバーカード保険証を登録している方には[資格情報のお知らせ]が届いていると思います。

保険証は7月末で期限切れになりましたが、それに気づかず医療機関を受診した時や、資格確認書と勘違いし「資格情報のお知らせ」で医療機関を受診しても、2026年3月まで受診することができます。

7月1日 福岡資磨厚労相の事務連絡 より

☆ 今年の「健康祭り」は、「所沢市民フェスティバル」への参加に～♪

秋空の下、西協同病院で行われていた「健康祭り」は、「市民フェスティバル」への参加に変わります。

「みなさん遊びに来て下さいね～♪」

* 10月25日(土)・26日(日)
* 航空公園内医療生協ブース
健康チェック・ボッチャなど体験
コーナー・さんとめの出店 その他

☆ 医療生協の「施設見学」は、11月中頃予定

◎老人保健施設さんとめ ◎小規模多機能 ◎グループホーム等

☆ 所沢市「国保特定健診」「後期高齢者健診」行かれましたか？

埼玉西協同病院では、特定健診に検査項目を追加して自分の全身状態を把握し、病気の早期発見・早期治療など、組合員の皆さんの健康づくりを応援しています。

——「健診」がなぜ大切なのか。——

体の変化は自覚しにくい。声なき異変・フレイルの兆候もチェック。健康寿命を出来るだけ長く、最期まで自分らしく生きる力を維持したいですね。

検査項目の削減と追加項目に「うつ病・C型肝炎」が検討されているようです。検査項目を減らさず、血液検査で、もう少し体調が分かる項目を増やして欲しいです。

健診が無料の地域もあります。所沢も以前は無料でした。

今は後期高齢者以外は、料金がかかります。 (裏面も、お読みください)



特定検診に思うこと

深澤 妙子

私は退職後、毎年埼玉西協同病院で特定検診を受けてきました。血液検査で血小板の値が高い状態が続き、2013 年に血液内科の受診をすすめられ、東村山市にある多摩北部医療センターを紹介してもらいました。

そこで骨髓に針を刺す骨髓検査等を受け、「本能性血小板血症」と診断されました。骨髓の造血幹細胞が変異し、血栓症のリスクが高くなる病気です。

私の場合は無症状でしたので、まさに青天の霹靂でした。現在は定期的に検診を受け、軽い抗癌剤や血液をサラサラにする薬を飲んでいきます。

調べてみると、血小板の検査は 2013 度を最後に、2014 年度以降はなくなっています。2013 年に異常がわかった私は、幸運だったと言えるかも知れません。

しかし、どうしてなくなったのでしょうか。特定健診の検査項目が減っているという声も聞きます。知らないうちに減っているのは、納得がいきません。

特定健診には、国民健康保険のもの(40 才～74 才。所沢市の管轄、費用 800 円)と、後期高齢者医療保険のもの(75 才以上。埼玉県の管轄、無料)がありますが、検査項目に違いがあるのでしょうか。

高齢者としては、聴力、認知症等で専門の病院に行く必要があるかどうかの判断材料となる、ごく簡単な検査があつたらと思います。

考えてみれば、特定健診は「安価(又は無料)で、誰でも(40 才以上)、近くの病院で受けられる」という点では、すぐれた制度だと思います。

実態に合ったより有用な制度になるよう、行政にも働きかける必要がありそうです。そして、限界を認識しつつ賢く利用したいものです。

